

浦尻貝塚縄文の丘公園オープン記念企画展

Jomon Minamisoma

縄文 みなみそらま

2024 9.21(土) - 11.24(日)

記念講演

縄文時代のかごづくり - 鹿島区^{さきうち}鷺内遺跡の調査結果から -
令和6年11月24日(日) 13:30~15:00 講師 佐々木由香氏(金沢大学 特任准教授)

*事前申込が必要です

開館時間 9:00~16:45 *最終入館は16:00
休館日 毎週月曜日 *月曜日が祝日・振替休日の時は、その翌日
観覧料 一般400円(350円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円)

*()は20人以上の団体割引料金

*南相馬市と飯館村に居住・通学する小中高生は無料

*障がい者の方と付き添いの方1人、生活保護世帯の方は無料(手帳をご提示ください)

*11月3日(日)文化の日は無料

写真:浦尻貝塚出土土偶 撮影 大森克己



南相馬市博物館

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194
TEL 0244-23-6421 FAX 0244-24-6933

縄文 みなみそうま

縄文時代は、日本列島に住んだ人びとが土器を作りはじめたおよそ1万6000年前に始まります。そして、人びとが米作りを始めるおよそ2400年前までの長い長い時代です。鉄などの金属の道具はなく、石器を用いていました。この企画展では、令和6年9月に史跡公園としてオープンする浦尻貝塚の出土品をはじめ、南相馬市内に埋もれていた縄文時代の道具をたくさん集めてみました。眠りからさめたモノたちが語る縄文世界にふれて、「みなみそうま」の源流を考えてみませんか。

南相馬市内の縄文遺跡 足元にも縄文が！



竹島氏が集めた石器／大田和広畑遺跡

南相馬市で文化財保護に尽力された故竹島国基氏が収集した資料を中心に市内の代表的な縄文遺跡を紹介します。



住居跡／東町遺跡

縄文の「むら」 縄文の家は広いなあ…

あずまちよう
原町区東町遺跡を中心に、当時の住居跡や集落のあり方を紹介します。



複式炉跡／東町遺跡

クルミがはいつたまま！



クルミかご／鷺内遺跡

縄文の編みかご類 これがホントに3000年前？



6号編組製品／鷺内遺跡

さきうち
鹿島区鷺内遺跡から出土したたくさんの編みかご類を一堂に展示します。



縄文土器／植松C遺跡



さまざまな石器／石倉遺跡

道具いろいろ 縄文人のすごいワザ！

長い縄文時代の間につくられたさまざまな土器、石器、骨角器、土製品などを紹介します。

縄文マジカルツール ふしぎなモノたち集合！



人面文土器／宮後B遺跡



人面／石倉遺跡

土偶や石棒、ひとの形の模様がある土器、縄文人が身につけた装飾品などふしぎなモノを紹介します。



骨角器／浦尻貝塚

自然とともに ふーむ…人間ってなに？

うらとり
浦尻貝塚から出土した貝類や動物の骨などをもとに当時の環境を探り、自然と人間の共生を考えます。

関連イベント

展示解説会

学会員の解説から、縄文時代の文化と縄文人の考え方にふれます。

日時／9月22日(日) 13:30～15:00
10月19日(土) 13:30～15:00

場所／特別展示室 ※観覧料が必要です。
申込／不要



耳飾り／浦尻貝塚



縄文土器片／天神谷地遺跡

さわって、みて、 感じる縄文世界

さわれる資料に実際にふれ、縄文世界を体感します。

日時／9月23日(月・振休)
9月29日(日)
10月14日(月・祝)
10月27日(日)
11月4日(月・振休)
11月17日(日)

*全回13:30～15:00

場所／特別展示室
※観覧料が必要です。

申込／不要



記念講演

「縄文時代のかごづくり

～鹿島区鷺内遺跡の調査成果から～

講師 佐々木由香氏(金沢大学 特任准教授)

驚きの縄文時代のかご編み技術！
縄文かご研究の第一人者からお話をうかがいます。

日時／11月24日(日) 13:30～15:00

場所／博物館シアター ※聴講無料です。
申込／博物館まで電話でお申し込みください。

定員：先着80人
受付開始は10月26日(土) 9:00です。

南相馬市博物館

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194
TEL 0244-23-6421 / FAX 0244-24-6933
E-mail hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp
開館時間 9:00～16:45 (最終入館は16:00)

[交通]

常磐自動車道 南相馬ICから約7km
／車で約15分
JR常磐線 原ノ町駅から約2.5km
／徒歩で約20分／タクシーで約10分



Googleマップ

